

令和8年度地域発元気づくり支援金(2次募集) 【南信州地域】3事業を選定しました

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、選定会議構成員の意見を参考に、採択事業を選定しました。

1 概要

- 申請件数 4件(要望額 7,397千円) ○ 申請件数 47件(要望額 1億1,444万2千円)
○ 採択件数 3件(採択額 7,047千円) ○ 採択件数 36件(採択額 80,360千円)

(参考) 令和8年度合計(2次募集採択後)

2 選定の状況

事業区分別

(単位:千円)

事業区分		内定状況	
		件数	支援額
1	地域協働の推進	0	0
2	保健、医療、福祉の充実	0	0
3	教育、文化の振興	2	3,954
4	安全・安心な地域づくり	0	0
5	環境保全・景観形成	0	0
6	産業振興、雇用拡大(小計)	0	0
ア	特色ある観光地づくり	0	0
イ	農業の振興と農山村づくり	0	0
ウ	森林づくりと林業の振興	0	0
エ	商業の振興	0	0
オ	その他	0	0
7	市町村合併に伴う地域の連携の推進	0	0
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	1	3,093
合 計		3	7,047

重点支援対象事業別

(単位:千円)

重点支援対象事業区分	件数	支援額
ユースセンターの設置や活動支援	0	0
女性リーダーの増加・定着	0	0
外国人県民の暮らしやすさ	0	0
関係人口の創出拡大	2	4,967
先端技術の活用	0	0
小さな拠点の形成	0	0
地域公共交通の維持・確保	0	0
コミュニティビジネス	1	2,080
地域の担い手の確保	0	0
ゼロカーボンの取組	0	0
合 計	3	7,047

申請者区分別

(単位:千円)

申請者区分	件数	支援額
市町村	0	0
広域連合・一部事務組合	0	0
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	3	7,047
合 計	3	7,047

3 その他

- ・今回の選定の結果、3次募集は実施しません。



わたしの、私たちの長野県。

150th Anniversary 1876-2026

(問合せ先)

南信州地域振興局 リニア活用・企画振興課
(課長) 矢沢 (担当) 伊原、手島

電 話 0265-53-0401(直通)
0265-23-1111(代表) 内線 2285

F A X 0265-53-0404

E-mail minamichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和8年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】（２次募集）事業一覧表

単位：千円

番号	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金 内定額	重点支援 対象事業 区分別	実施 場所
1	劇団雅	プロ・アマ協働による『演劇教育』実践プロジェクト～30-DELUX×飯田市民劇場×劇団雅が挑む舞台公演「シェイクス」	本事業は、東京の舞台芸術分野で第一線で活躍する劇団「30-DELUX」、地元の芸術鑑賞団体「いいいだ市民劇場」、そして市民劇団「劇団雅」の3団体が異なる強みを持ち寄り、飯田人形劇場において30-DELUXのオリジナル作品「シェイクス」を共同制作・上演することを目的とする。 最大の目的は、プロの卓越した技術と当劇団が培ってきた「演劇教育（ドラマ教育）」の手法を融合させ、市民に質の高い表現の場と芸術体験を提供することである。これにより、飯田市が直面している過疎化や少子高齢化に伴う地域コミュニティの希薄化、および子どもたちの体験機会の格差という課題に対し、演劇の力でアプローチする。 子どもからシニアまでがフラットに協働する舞台創作を通じ、他者理解や自己肯定感を育む「人づくり」を実践するとともに、地域の文化拠点を活性化させ、南信州の持続的な文化振興と豊かな地域社会の再構築に寄与することを目指す。 ①演劇ワークショップ費用（講師謝金、旅費）、公演開催費用（会場費、広告費、講師謝金、旅費）	2,900	2,080	2,080	8.コミュニティビジネスによる地域の課題解決	飯田市
2	清内路家守の会	清内路における古民家の伝承と活用	阿智村清内路は、県指定無形民俗文化財である「清内路の手作り花火」が民俗芸能として有名な他、中南信に特有の本棟造をはじめとする古民家が多数存続し、山間部の伝統的な暮らし・集落景観が現在まで保たれている。 本事業は、下清内路集落の中央に現存する江戸時代の本棟造居住、「久本屋（桜井久江家住宅）」を対象とし、雨漏り等の被害が激しく建物が破壊する恐れがあるため、今年中に必要な修繕措置と、地域の住民や観光客の交流拠点とするための設備改修をとりおこなう。かつ、手作り花火等、多くの人が集まる既存の事業とも連携しながら、各種イベントを企画して本家屋の利用を促進し、清内路の地域振興・魅力発信を図っていく。 ②建物改修工事費用	2,499	1,874	1,874	4.地域内外の人々の交流拠点の設置・活用や地域の受け入れ環境の向上	阿智村
3	合同会社風谷の大鹿	大鹿村の未来をともにつくる『つながり拠点』設置に向けた基盤整備事業	人口850人を割り込んだ大鹿村では、長年の人口流出と村民に占める移住者の割合の増加に伴い、住民同士のつながりの希薄化やコミュニティの維持機能低下が深刻な課題となっている。また、地域の課題解決を役場に委ねる「行政依存」となり、個々で活動する人材はいても、それらがつながり合い、一つのビジョンに向かってともに行動し相乗効果を生み出すまでには至っていない。 本事業では、個々で努力を続ける村内プレイヤー同士や、村に縁がありつつも村外に居住するご縁のある層を繋げ合い、地域の課題解決や未来への価値創造に向けて村民が主体的に取り組む土壌を構築することを目指す。 ①住民参加ワークショップ実施費用（委託料）、拠点整備準備（清掃、廃棄物処分）費用、建築調査費用、設計業務委託費用、先進地視察費用（旅費）	3,866	3,093	3,093	4.地域内外の人々の交流拠点の設置・活用や地域の受け入れ環境の向上	大鹿村